

学校運営協議会 会議実施報告書

- 1 会議名 岐阜市立岐阜商業高等学校 学校運営協議会（第1回）
- 2 開催日時 令和4年6月24日（金）を締め切りとしての書面開催
- 3 開催場所 書面開催

- 4 参加者

会長	竹本 康史	岐阜聖徳学園大学教授
委員	桐生 伸治	鏡島自治会連合会会長
〃	山内 義孝	(株)サムソンフィクセル代表取締役社長
〃	河合 由美子	前PTA副会長
〃	熊田 泉	西児童センター館長
〃	徳原 良昭	PTA会長

<学校側>

- | | | |
|-----|-------|--------|
| 副会長 | 森川 賢二 | 校長 |
| 委員 | 松山 淳 | 事務長 |
| 〃 | 廣江 修 | 教頭 |
| 〃 | 野村 昌史 | 教務主任 |
| 〃 | 榎本 修一 | 生徒指導主事 |
| 〃 | 澤田 幸男 | 進路指導主事 |
| 〃 | 岩橋 浩二 | 特別活動部長 |
| 〃 | 平松 京美 | 商業科主任 |
| 〃 | 寺澤 裕紀 | いじめ対策監 |

- 5 目的 保護者や地域住民と目標やビジョンを共有して連携を深め、家庭や地域と一体となって生徒を育む「家庭・地域とともにある学校づくり」を推進する。

6 会議の概要（協議事項）

- (1) 会長及び副会長の選出
- (2) スクールポリシーについて

意見1：個の能力を身に付けるとともに社会、人の結びつき、協働学習を通じて地域との関わりを推進していただきたい。

意見2：商業高校の特長を活かす、細かく分かりやすい内容である。

意見3：市岐商デパートについて、最近の販売方法はオンラインやネットが多くなりつつありますが、以前の市岐商デパートの対面販売でのお客様とのコミュニケーションや販売マナーによって、実習し、体験した事も大切になってくるのではないかと。両方の販売の良さを活かす方法があるとよい。

意見4：市岐商＝市岐商デパートと大きく定着してきた中、コロナ禍となり対面販売が難しくなった中、時代に合わせて、ネット販売にされたと思います。そういった、「できない」で終わるのではなく、どうすればできるのかと、そういった所も、スクールポリシーの育成から実践されているのだと感じた。柔軟な対応力が大切なことだと感じた。

意見5：商業高校ならではの、科目において職業人として必要な事や、地域との連携を図り、学校が育成を目指す資質、能力が明確に設置されている。また、当校ならではの市岐商デパートを通して販売に対する流れを実際に行える大切さをしっかり学んでいけるものである。

(3)指導の重点について（教務・生徒指導・進路指導）

意見1：コロナ禍で従前の授業ができなくなった今、逆に生徒たちの授業、部活動等に取り組む姿勢が創意工夫のもと前向きになってきたのではないかと思います。直接授業を拝見することは叶いませんが、グラウンドから見る部活動、登校時の様子、ホームページの記事等からそんな印象を受けました。先生方が生徒たちの将来に向けて策定されたカリキュラムの遂行を支持するとともに、地域で応援できることがございましたらなんなりとお申し付けください。

意見2：市岐商の生徒は来客などに対する挨拶が大変、素晴らしくとても気持ちよく感じた。いじめについて、入学当初、「小さいいじめ、些細ないじめ」と感じるものがあり、心配していた時期がありました。やはり、新しい環境の変化でいろいろなことがあると思うが、「表に見えない小さいいじめ」が今の市岐商にはないと信じている。

意見3：「人間性豊かな生徒の育成」、それにはマナーであったり、身だしなみであったり、人を思いやる心であったり、毎日の積み重ねにより作られるものだと思う。学習面も大切だと思うが、それ以上に「生きる力」を身に付けた生徒の育成、共感できすばらしいと思った。

意見4：時代の変化、流れに基づいた生徒指導、教務の対応が明確に示されており、内容も分かりやすい。また、日々進化していく指導方針やルールにも対応していかなければいけない時代となっており、毎年、しっかりと見直しを行っていくことが大切ではないかと思われる。見直しの中でも、言葉だけではなく分かりやすい表現で実施することが大切。

(4)その他

意見1：コロナ禍で地域の各種行事が中止を余儀なくされてきました。市岐商デパートが通信販売になったように形を変えて繋げていけるような事業を計画したいと考えています。その際のお力添えと助言をいただくと助かります。コロナ禍であっても語り合いの場の重要性を感じています。「できることをできる方法でやりきる」をスローガンにしましたので、もう少し事態が落ち着きましたら地域の高齢者と語らう「いきいきサロン」への参加も検討してみてください。

意見2：人材不足を減らすためにも、就職する人数（希望者）を増やす取組みを一緒に考えたい。

意見3：日頃より、市岐商の生徒とすれ違う時（部活時、駐車当番など）元気に挨拶をしてもらえます。とてもさわやかで温かい気持ちになります。職場の職員間でも「いいね!!」と話題にあがります。

意見4：近年、非常に難しい社会に送り出していかなければいけない時代となっており、社会に出て必要な教育・指導を行ってほしい。わかりやすく、端的なものにしていきたい。そして、それに沿った指導を行っていただきたい。

意見5：生徒が主体的に取り組めるように細部まで配慮されていると考えます。本年度もよろしくお願ひします。

7 会議のまとめ

第1回学校運営協議会において、協議事項について全委員から承認が得られた。今回得られた意見を参考に、今後の学校運営に生かしていきたい。